

2026.8.6 (木)
第6回例会
(通算3863回)

2026-2027 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「志を継ぎ、未来を拓く 90 年」

会長 工藤 彦夫
副会長 市橋 多佳丞
幹事 八幡 好洋

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 三ッ輪ビル 2F

編集責任者 クラブ会報・雑誌・公共イメージ委員会

☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2026-2027 年度
国際ロータリーテーマ

持続可能な
インパクトを
生み出そう

CREATE LASTING IMPACT

2026-2027 年度
RI 会長 オンラインカ・ハキーム・パバロラ

第 2500 地区ガバナー
山本 倫生 (旭川 RC)

「親睦から始まる持続可能な奉仕」

本日のプログラム 青少年犯罪の予防について（嵯峨記念育英会委員会）

次 週 例 会 全道中学親善硬式野球大会・ロータリーカップ 報告会（青少年奉仕委員会）

■ロータリーソング：君が代・奉仕の理想 ■ソングリーダー：水口 喜文君

■会員数 108 名

■ビジター 澤田 善吉君（岐阜城ロータリークラブ）

■ゲスト 菊田 はなさん（釧路湖陵高校）・菊田 玲子様（お母様）・黒澤 琉壺君（武修館高校）
半澤 琉成君（武修館高校）・伊藤 悠緋君（釧路北陽高校）・佐々木峻輔君（武修館高校）
大高健太郎君（武修館高校）・大高紗菜美様（お母さま）・堤 仁太郎君（武修館高校）

会長の時間

工藤 彦夫会長



改めまして、こんにちは。先週、中学親善硬式野球大会がありました。そのときの結果はいいのですが、新入会員で、野球で完全試合をやっている方がいるのです。すごい、ノーヒットノーランの上ですよ。フォアボールも出さない。それが本当かなということで、その人の名前を見たらちゃんと出ています。1993 年、北北海道大会釧根地区 A ブロック 2 回戦、厚岸水産戦、公式初先発した背番号 19 番・2 年生は 184 センチの身長を利して速球を武器に、初回から 3 人を連続でやっています。当時は、コールドゲームがあったので、5 回コールドで 5 回の完全試合をやった方がいるということです。名前は橘さんです。この人です、すごいのですよ。5 回だけでもすごいですね。この人での話は新入会員歓迎の時に、今日は忙しいので。ちなみにその隣に座っている白幡さんは、1 年の時、球拾いがいやで野球部を辞めました。白幡さんです。今日は嵯峨の清掃をやったのですが、嵯峨の話で奨学金の話をする、僕も大学 1 年の時に親が働けな

くなって、奨学金もらったのです。無理だな、大学を辞めようかな、と思った 1 年生のとき、学生課が担当しているポスターに「奨学生を募集している」とあったのです。行ったら成績も良くて、当時は普通奨学金と特別奨学金があって、特別奨学金をもらえました。今度は授業料だなと思っていたら、フライドチキンを買ったらポテトが付いてくるみたいに、特別奨学金をもらったら、授業料も免除だったのですよ。だから本当に楽な 4 年間になると思うと、でも、奨学金の額は大変少なくて、かつ、それを返済しないと駄目だったのです。大した額じゃないのだけどね、4 年間もそれをもらって結構な額になっているのですよ。それを返すのはやっぱり大変だったのです。でも、嵯峨は返さなくていいですからね。安心してください。ただ、いろいろな考え方があって、奨学金が恥ずかしいと思う人もいるのですよね。僕は、学生課に行ったときに会った人に巡り合ったことがすごいチャンスだったと思っています。大学に 4 年間行って卒業できたことがあります。あなた方の奨学生は正式な審査をして選ばれていますから。石田さんが作文をよく読んで、この人だったらいい、この子だったら駄目だ、と理事が集まってきちんと選考していますから。石田さんはこの人です。嵯峨の奨学金をもらったことに誇りを持って、自信を持ってこれからもやってもらいたいです。もっと言うと、このメンバーは、釧路では有名な企業

の社長さんであったり、支店長さんだったりですから、そういう人と巡り合うのもいいことだと思います。これからの90周年の式典には来られる人には来てもらおうと思います。今年は家族パーティーにもお呼びしたいなと思っています。そして、チャンスがあれば、自分を売り込むようにテーブルを回ってもらおうと、3年生の就職のときに少し役に立つかもしれませんので。

とにかく、これからいろんなチャンスがあるので、何かあってもすぐ諦めないで頑張ってお過ごし、いい人生を送ってもらいたいと思います。

以上です。

幹事報告 八幡 好洋幹事

幹事報告をさせていただきます。2026年8月のロータリーレートは1ドル162円となっております。

続きまして、先日の熊本地震の災害支援金のご協力のご案内が届いております。後ほど、募金箱を回させていただきますのでご協力をぜひよろしくお願いいたします。

また、本日の例会後に2階のローズホールにて、第2回理事会を開催いたしますので対象の方はご移動をお願いいたします。

来週8月13日木曜日の例会はお盆のため休会となっておりますのでご注意ください。また、8月8日から17日までは事務局の小野田さんがお休みとなっておりますので、もし何かございましたら私、幹事の八幡までご連絡をいただきたいと思います。以上で幹事報告を終わります。

■本日のプログラム■ 青少年犯罪の予防について

ロータリー財団・奨学推進委員会

瀧波 大亮委員長

皆さん、お疲れ様です。ロータリー財団奨学推進委員会の委員長の瀧波です。

本日、9時半から開催しました嵯峨久記念像の清掃活動お疲れ様でした。そして、奨学生の皆さま、保護者の皆さま、ようこそロータリーの例会にいらしていただきました。

これからは、嵯峨記念育英会の西池委員長の趣旨説明から始まり、今、幹事からありました青少年犯罪の防止についてというテーマでお送りしたいと思います。それでは、西池委員長、よろしくお願いいたします。

嵯峨記念育英会委員会 西池 淳委員長

本日はお忙しい中、ご参加いただきましてありがとうございます。嵯峨記念育英会委員長の西池淳です。よろしくお願いいたします。



本日は、例会に先立ちまして、朝9時半より嵯峨記念育英会委員会の活動一環として嵯峨久さんの銅像の清掃活動を行いました。銅像の清掃

活動はこれまで一度も行われておらず、清掃前は周囲が木々に覆われて、かなりうっそうとした状態でした。今週、月曜日と木曜日の2日間にわたり奨学生7名をはじめ、多くのロータリーメンバーの皆さまのご協力のもと、見違えるほど綺麗になりました。

現在では、まだ木がちょっと邪魔しているのですが、嵯峨久さんの銅像から港を見直せるまでに周囲もすっきりとなって、大変素晴らしい環境となりました。ご参加、ご協力いただきました皆さま、本当にありがとうございます。

嵯峨記念育英会は、嵯峨久氏とその志を受け継いだ長男の嵯峨晃氏の地域の未来を担う若者の学びを支えたいという想いを礎として長年にわたり奨学生の支援を続けてまいりました。

今回の清掃活動は、単に銅像を綺麗にするということだけが目的ではございません。釧路ロータリークラブ創設90周年を迎えるにあたりまして、工藤会長の強い想いと、嵯峨記念育英会がどのような想いから生まれ、今日まで受け継がれてきたか。その原点を改めて振り返る機会にしたいという想いから実施されております。

また奨学生の皆さまにも、奨学金という経済的な支援だけではなく、その背景には、地域の若者に対して、その成長をみんなで支えていこうという先人たちの想いがあることを少しでも感じていただけたらいいかと思っております。

こうした取り組みは、ロータリーが大切にしている奉仕の精神にも通じるものだと思います。若い世代を支えるということは、学びを支援することだけではありません。若者たちが地域とのつながりを感じ、安心して成長し、自分の未来に希望を持てる環境を作っていくことが私たちロータリアンの大切な役割ではないでしょうか。

そのことは、本日の例会のテーマであります「青少年犯罪防止」についてもつながっていると思います。どちらも根底には、地域全体の青少年の健全な成長を支えていくという想いからだと思っております。

本日は、荒井先生のお話を聞きながら、私たちロータリアンが地域の若者たちに何ができるかを改めて考える機会になればと良いかと思っております。それでは、荒井先生、よろしくお願いいたします。

講演 荒井 剛直前会長



皆さん、こんにちは。今日は、奨学生の高校生の皆さんが例会に参加されていることから、工藤会長から、「主に高校生の方皆さんに向けて、弁

護士としての立場から最近、多くなっている『闇バイト』とか『トクリュウ』などに触れながら、どこに気をつけたらいいのかを話してほしい」と言われましたので、自分のできる範囲でお話したいと思っております。

闇バイト、トクリュウというのは新聞やネット等で報道されているので、どういうところに気をつければよいのかを言われてはいるのですが、ちょっとしたバイトをしたことによって、人生が狂ってしまうというのがこの特徴です。

闇バイト、トクリュウで捕まっている高校生、ホントに最初は何となしに、知人、先輩から「ちょっと手伝ってくれないか」と言われて手伝ったら、そこから抜けられなくなって、もう最後は、人生を棒に振るみたいなことになっているのがこの特徴です。

バイトと言えば、皆さんは本当いろんなバイトしているかもしれません。私自身も高校生・大学生のときは、引越しのバイトは日給がちょっと高いので、1日1万円ぐらいもらったかなと思います。あと、ケンタッキでチキンを揚げていたりしていたのですけど。やっぱり、お金ってそう簡単に稼げないのですよね。だけど、この闇バイト・トクリュウはホントに「簡単に稼げるよ」というところが取っ掛かりになりますので、そこを注意してほしいと思います。

今日の流れですが、簡単にクイズ形式で質問しながら、その場で喋っていただく必要はありませんので、頭の中で「こうかな」と思いながら話を聞いていただければと思います。そして、少年事件が数字上でどうなっているのかを最後に触れて、あとは、実際に高校生が被害に遭った、あるいは加害者になったような事案にも触れて、最後にまとめをしたいと思います。

最初、簡単なクイズです。SNSとかをやっていると、「日給5万円保証しますよ、あと身分証とかいりません、簡単な受け取り作業でいいですよ」という求人がある場合があります。これを、普通のアルバイトと言えますか、という簡単な質問です。

「普通のアルバイトだと思う」と「いや、違う」。これ、普通の場合だと思っている人は最初からおかしいのですけど。これは、普通ではないですよ。そもそも日給5万円はなかなかないです。答えとしては、普通ではないのです。

次が、トクリュウ。「匿名の流動型犯罪グループ」と

というのが正式な名称なのです。これを略してトクリュウと言っています。

この特徴としては、明確なリーダーとか組織図が、組織がないのです。新聞などで「ルフィ」だとかが、海外のフィリピンとかタイなどどこから指示をしているとかいう話がありますが、実際のその下の人たちは誰が上の人なのかがよくわからない。その匿名性が高いアプリなどを使ってメッセージを送られてきて、そのメッセージを受けて指示を受けてやります。そのメッセージも24時間が経ったら消えるという『シグナル』と呼ばれるアプリがあるのです。そういうのを使うので、上にたどっていけないのがこの特徴です。このトクリュウの特徴をおさらいします。SNSで募集しているのが特徴です。つまり、面識がないところから流れてくるのがあります。最近では誰かが、この簡単なバイトに1回、参加してポツとお金をもらえたことがあると、その人が自分の周りの人に、良かれと思って「簡単に稼げるバイトがあるよ」と、友達や先輩・後輩に声をかけていきます。声をかけられた側は、「知っている人から声かけられたから大丈夫だろうと。しかも、お金もらえるし、そんなきつくないね」というところが取っ掛かりです。

あと、バイトをすると「身分証を出してね」と言われたりします。でも、これは「身分証はいらない」と言われるので、身分証いらないのならラッキーだな、親にも言わなくていいな、簡単にできるな、というところで引っかかる。

かつ、何をさせられるのか。「受け子」とよく言われるのですけど、受け子というのは言葉どおりで、ただ物をもらう、お金をもらうだけなのです。この受け子をやって1日5万円ですよと言われたら、簡単だからいいねとなって、やります。

ニュースとかでは、最終的に人の家に入って、高齢の方を殴ってお金を取ったりする事件まで発展しますが、いきなり「それを、やれ」と言ったら普通は誰もやらないですけど、受け子というところから始まります。そして、だんだん抜けられなくなっていくことになります。抜けられなくなった時点で、使えなくなったら使い捨てにされるのです。これが全体のトクリュウの流れになります。

簡単なクイズ、その2です。荷物とかお金を1回受け取っただけ、あるいは「自分名義の口座があります」と言って、その口座を貸します。これでも受け子として犯罪になるのですか。どうでしょうか。

これは1回でも当然犯罪になります。これが何に使われていたかわかりません。実はわからないですよ。その口座に入っているお金と言っても、自分の口座ではあるけども、その口座を貸したとしたら、その口座にどこから入っているかも知れません。あとはお金を受け取るといっても渡す人が誰なのか面識がな

い。渡されたお金をただ自分は「持ってきてね」と言った人に渡しただけ。つまり、誰からもらっているのかわかりません。でも、それは全く言い訳になりません。完全に詐欺の歯車のひとつとしての「ピース」ですから、完全に詐欺罪が成立します。

1回でも受け取ったら駄目ですということ。これは当たり前の話であります。もしかしたら、自分がその立場になったら「ただ受け取るだけで、私として使わないのだから別にいいだろう」とか、自分の口座を持っていたても「自分の口座に入っているお金を自分が使うわけじゃないから問題ないだろう」と思うかもしれませんが、いずれも立派な犯罪です。1回でも場合によっては本当に重い刑をくらうかもしれません。もちろん未成年者でも対象になります。その未成年者がトクリュウの犯罪に巻き込まれる7割がこの受け子と言われています。

ここからスタートです。これ簡単ですよ。未成年者誰でも、受け取るだけだったら自分でできるから、「〇〇に行き」と言われ、フットワークが軽いからサッと行って、パッと受け取って、指示を受けた人にパッと渡す。これで「ハイ、5万円」とお小遣いをもらえる。「ラッキー」となりますよね。これが何回も何回も続くのですが、何でその深みにはまっていくのかは、このクイズ3に関わってきます。

闇バイトに応募して、実際にそのバイトに参加するためには、身分書はいらないのですが、「〇〇の情報を出せ」と言われます。どんな情報か。「自分の名前じゃなくて、家族の情報を言ってね」と言われます。これが最終的に逃げられないことになります。ただ家族の名前だけでなく、家族の住所、お父さん・お母さんの勤務先を伝えてしまう。

こうして伝えた情報は、闇バイトが終わったらどうなるのですか、と。これクイズになっていますけど、答えはわかっていると思うのですが、終わったところで削除されるわけがないです。

この答えとしては、犯罪組織に握られていて、やめたくても脅しの材料に使われる。これが本当の最初のポイントになります。

簡単な仕事をする。しかし、家族の情報を伝えてしまう。「やばいな」となったときには、「家族に言うぞ」「家族の所に行くぞ」「おやじさんの所に脅しに行くぞ」と言うと、特に未成年者の人たちは、「これはまずいことをしたな。お父さんお母さんにも相談できてないし、お金もらったことも言えないし、やばいな」となると、ズルズル言えないままいきます。

そうすると、単なる受け子だったのが、いつの間にか「〇〇に行き、人を殴ってこい」とか、「〇〇に行き、□□を取ってこい」と。「人がいたらどうするのですか」と相談しても、「人がいたら殴ってこい。場合によっては殺してもいい」みたいなことを全く顔の知

らない上の人から言われるわけです。

「殺したくないです」と言ったら、「オレがあなたの家族の所に行って、あなたの家族を殺すぞ」と言われたらどうしますか。そのように追い込まれていくのです。追い込まれていく人となると、自分の家族が殺されるのだったらそれを守りたいと思ってしまうと思います。

そういうところまでいって、特に若い高校生は、その沼に入っていく、犯行を犯してしまう。捕まったら、もう上の者は見捨てますから、トカゲの尻尾切りみたいな形になりますので、本当に最初が大事ですよということになります。「やめたい」と言うと脅されます。

あとは、最近のニュースで出てくるのは、海外で若者が束になって強制送還されることがあります。これは「海外に行ったらいい生活できるよ」と、すごく甘い言葉で言うのです。訳わからずパスポートを取って向こうに行くと、着いた瞬間にパスポートを取り上げられます。タコ部屋みたいな所に押し入れられて、毎日、毎日、電話をかけさせられて、「帰りたい」と言っても、もちろん帰られないという状態、ほぼ軟禁状態になります。現地の警察に拘束されても、知らんふりの状態になります。

このような高校生が重大な事件に関わってしまった場合は、高校生ではない成人に関わった詐欺と何か違うのですか。つまり、処分が違うのですかということですね。

これは高校生の皆さん、わかるかな。大人の方はわかっているかもしれませんが、少年法がありますので一定の場合は保護されるのですけども、どのように保護されるのですか。一応、成人と少年は建前が違いますので、同じ事件を起こしても少年だった場合には保護はされる。保護はされるというよりも、大人と全く同じような手続きにはならないと言われています。

ただ、少年法はいろいろ改正されて、年齢の問題でいくと、高校生、16歳、17歳は少年法でいう少年ですけど、その少年が例えば殺人事件を起こしてしまった場合には、いきなり少年法の事件で手続きを進めるのではなくて、大きな事件になると、大人と同じような事件にしようと言って、逆走と書いてあるのですけど、大人と同じ裁判手続きになります。

ただ、18か、18ではないかで、大きく違う点があります。わかりますかね。17歳までと18歳以上で、同じ少年法での適応はあるのですけど、大きな違いがひとつあります。これ、少年法で書かれているのですが、「18歳に満たない少年に対しては死刑を科せない」と書いてあります。どんな悪いこと、どんなひどいことをしても、犯行当時17歳だったら死刑にならない。

ただ、気をつけていただきたいことは、今は「未成年の定義」が変わりましたが、18歳、19歳でも少

年法上は、まだ少年ですので少年法の適用はあります。なので、大人と同じようにすぐに死刑になるわけではないのですが、17歳であれば、そもそも絶対に死刑にならないというのがあります。そこは違うと言えば違います。

実際の事件について、これは高校生の皆さん以外の方でも当然この二つの事件は知っていますよね。もう2年ぐらい前の事件です。

旭川で起きた事件、高校生を橋から落としてしまった事件、高校生が被害者です。加害者側にも17歳とか10代の女子もいたと思います。

もうひとつ、これも2年前に江別で起きています。集団暴行をした高校生が加害者の中に入っています。被害者は20歳の大学生です。この被害者2人とも死んでいます。

この江別の事件の主犯の判決は明日出るのです。ただ求刑といって、検察官がどの程度の求刑をするのかは出てきているのでお話ししたいと思います。旭川の事件と、江別の事件と、主犯格どっちが重いと思いますか。

どんな事件だったのかをざっと。旭川の方は21歳の女性が、留萌の17歳の女子高生を、知人と一緒に車で拉致をして、殴る蹴るの暴行を加えた挙句、旭川の神居大橋の所まで連れて行って、全裸にさせて、謝罪をさせて、橋の上に乗せて、「落ちろ、落ちろ、死ね、死ね」と言いながら落として殺したと言われている事件です。これ、もう判決が全部出ているのですが、主犯格の21歳の女性に対しては求刑が27年に対して判決も27年です。時間があれば説明しますが、MAXの27年を求刑してMAXを受けています。未成年の19歳Bさん、少年法の適用を受けるこの人は求刑25年に対して懲役23年です。

江別の事件は6人ぐらいが関わっています。この関わった6人の主犯格は18歳です。この18歳に対して今、検察官は無期の求刑をしています。既に判決が出ているのは17歳、21歳に出っていますが、17歳の未成年者だけでも懲役30年の求刑を受けています。21歳の女性に対しては懲役30年判決が既に出ていますけど、検察官は無期求刑をしているので「どうして無期でないのだ」と言って控訴しています。女性側は「懲役30年でも重すぎる」と言って控訴しています。という話です。旭川の方が主犯格は懲役27年、つまり、無期ではありません。江別のほうは、検察官は無期を求刑しています。イメージとして江別の暴行事件と旭川の高中生殺人事件とで、どっちが重いのだと考えたときに、旭川が重いだろうと言っている人が多いのですが、これは大きなやむを得ないポイントがあります。江別のほうは、殴ったりした後に、キャッシュカードを取ってお金を取っていることが問題です。まずその1点でも大きくなりました。殺人ではなくて

強盗殺人になると、無期または死刑しかないのです。ここが大事になりますので、ここだけ押さえていただきたい。

戻りますが、トクリュウの話で受け子から始まりました。よかった、よかった、お金をもらえたというところからだんだん逃げられなくなって、他人の家に入って、人を殴って、お金を取りました、といったら、死んだ場合には無期または死刑しかない。少年だとしても18歳以下だったら死刑はないけど無期になるという、それだけ重いのですよとなります。ここがすごく大事ですので、ここだけ本当に注意していただければと思います。

最後、駆け足になりますが、少年事件の数字としては、約7割が受け子になっているので、受け子にならないということがまず大事です。

最後、必ずこれ捕まりますので、友達、先輩の誘いであっても断ってください。自分の口座やスマホは売らない。海外に簡単に行かない。今ならまだ引き返せます。

最後です。相談窓口がいくつかありますので、『24時間子供SOSダイヤル』もあります。もし、親に言えない場合には、そこに電話してください。

最後にひとつ。『蠅の王』という映画があります。これをぜひ見てください。子供たちだけでいると、集団心理が怖いというところがわかるので機会があったら、ぜひこれを見てください。

以上、終わります。

嵯峨記念育英会委員会 西池 淳委員長

荒井君、ありがとうございました。以上でプログラムを終了いたしますが、本日は朝から汗をかきながら、嵯峨久像を綺麗にさせていただいたことに感謝申し上げます。

先ほど工藤会長のお話にもありましたが、例年以上に奨学生の皆さんと私たちロータリークラブのコミュニケーションがとれるような一年になればと、われわれ一同が思っておりますので、どうぞ奨学生の皆さん、よろしく願いいたします。

これでプログラムを終了いたしまして、副会長にマイクを渡します。ありがとうございました。

本日のニコニコ献金

- 工藤 彦夫君 嵯峨奨学生の皆様、参加されたロータリアンの方々、嵯峨さんの像が綺麗になりました。ありがとうございます。
- 市橋 彦佳丞君 嵯峨奨学生の皆様、ようこそ釧路RCへ。今回の清掃活動ありがとうございました。
- 八幡 好洋君 嵯峨久像の清掃活動にご協力頂き、ありがとうございました。
- 西田 一博君 入会して一年経ちました。今後とも宜しくお願い致します。
- 舟木 博君 今日の清掃ご苦労様でした。遅刻してすみませんでした。
- 土橋 賢一君 七月二度手術しました。大腸ポリープ 10 個と胆嚢一つとってもらいました。お陰様で良性でした。

今年度累計 88,000 円

嵯峨 久像 清掃活動のスナップ (2026.8.6 AM9:30 ~)

